

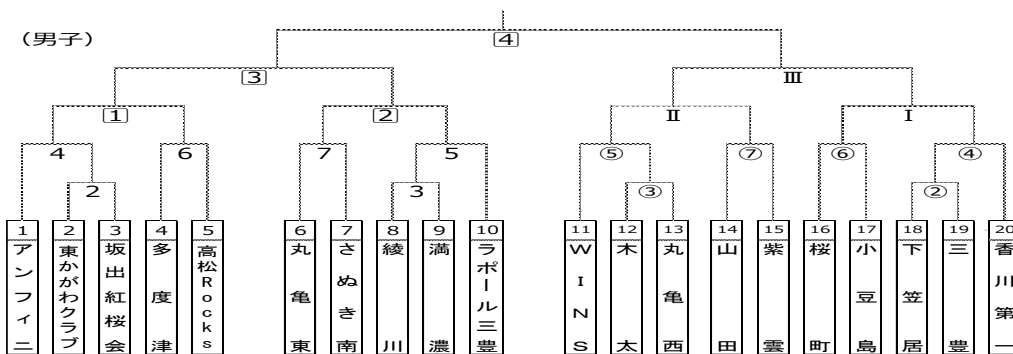
《大会運営上の確認事項》

- 競技は、2025 年度（公財）日本バレーボール協会 6 人制競技規則及び 2025 年度（公財）日本中学校体育連盟バレーボール競技部 6 人制競技規則の取り扱い競技要項による。
 - リベロプレーヤーは、試合ごとに 2 名まで登録することができる。
 - ネットの高さは、男子 2. 3 0 m、女子 2. 1 5 m とする。
 - 大会使用球は、（公財）日本バレーボール協会検定 4 号球、人工皮革カラーボール（男子：モルテン V4M5000、女子：ミカサ V400W）とする。
- トーナメント戦方式とし、すべて 3 セットマッチとする。（ラリーポイント制 2 5 点）
- 3 位決定戦は行わない。
- 本大会では、給水のためのタイムアウト（WTO）を実施する。また、熱中症対策のための道具（団扇）をベンチに持ち込み、使用することができる。
- プログラム記載時刻は、試合設定時刻とする。プロトコールは試合設定時刻の 1 1 分前に行う。
- 大会第 1 日目：2 5 日（金）のコートオフィシャル（補助役員）については以下の表に示す通りとする。人数はラインズマン 4 名、点示 2 名の計 6 名で行う。

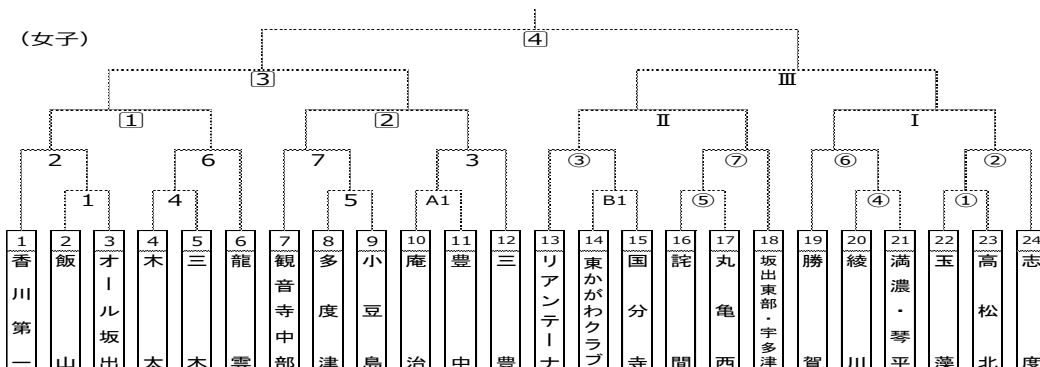
1 日目 25 日試合順	設定時刻 (予定)	対戦カード A コート	コートオフィシャル (補助役員)	ﾌﾟﾛﾄｺｰﾙ時刻 (予定)	対戦カード B コート	コートオフィシャル (補助役員)
第 1 試合 (女子)	9 : 00	女子 庵治 対 豊中	三豊	9 : 00	女子 東かがわ 対 国分寺	リアンテーナ
第 2 試合	10 : 00	東かがわ 対 紅桜会	綾川・満濃	10 : 00	下笠居 対 三豊	木太・丸亀西
第 3 試合	11 : 00	綾川 対 満濃	第 2 試合負	11 : 00	木太 対 丸亀西	第 2 試合負
第 4 試合	12 : 00	アンフィニ 対 2 勝	第 3 試合負	12 : 00	香川第一 対 ②勝	第 3 試合負
第 5 試合	13 : 00	ラポール 対 3 勝	第 4 試合負	13 : 00	WINS 対 ③勝	第 4 試合負
第 6 試合	14 : 00	多度津 対 ROCKS	第 5 試合負	14 : 00	桜町 対 小豆島	第 5 試合負
第 7 試合	15 : 00	丸亀東 対 さぬき南	第 6 試合負	15 : 00	山田 対 紫雲	第 6 試合負

1 日目 25 日試合順	ﾌﾟﾛﾄｺｰﾙ時刻 (予定)	対戦カード C コート	コートオフィシャル (補助役員)	ﾌﾟﾛﾄｺｰﾙ時刻 (予定)	対戦カード D コート	コートオフィシャル (補助役員)
第 1 試合	9 : 00	飯山 対 オール坂出	香川第一	9 : 00	玉藻 対 高松北	志度
第 2 試合	10 : 00	香川第一 対 ①勝	第 1 試合負	10 : 00	志度 対 1 勝	第 1 試合負
第 3 試合	11 : 00	三豊 対 A 1 勝	第 2 試合負	11 : 00	リアン 対 B 1 勝	第 2 試合負
第 4 試合	12 : 00	木太 対 三木	第 3 試合負	12 : 00	綾川 対 満濃・琴平	第 3 試合負
第 5 試合	13 : 00	多度津 対 小豆島	第 4 試合負	13 : 00	詫間 対 丸亀西	第 4 試合負
第 6 試合	14 : 00	龍雲 対 4 勝	第 5 試合負	14 : 00	勝賀 対 ④勝	第 5 試合負
第 7 試合	15 : 00	観音寺中部 対 5 勝	第 6 試合負	15 : 00	坂出東部・宇多津対⑤勝	第 6 試合負

(男子)



(女子)



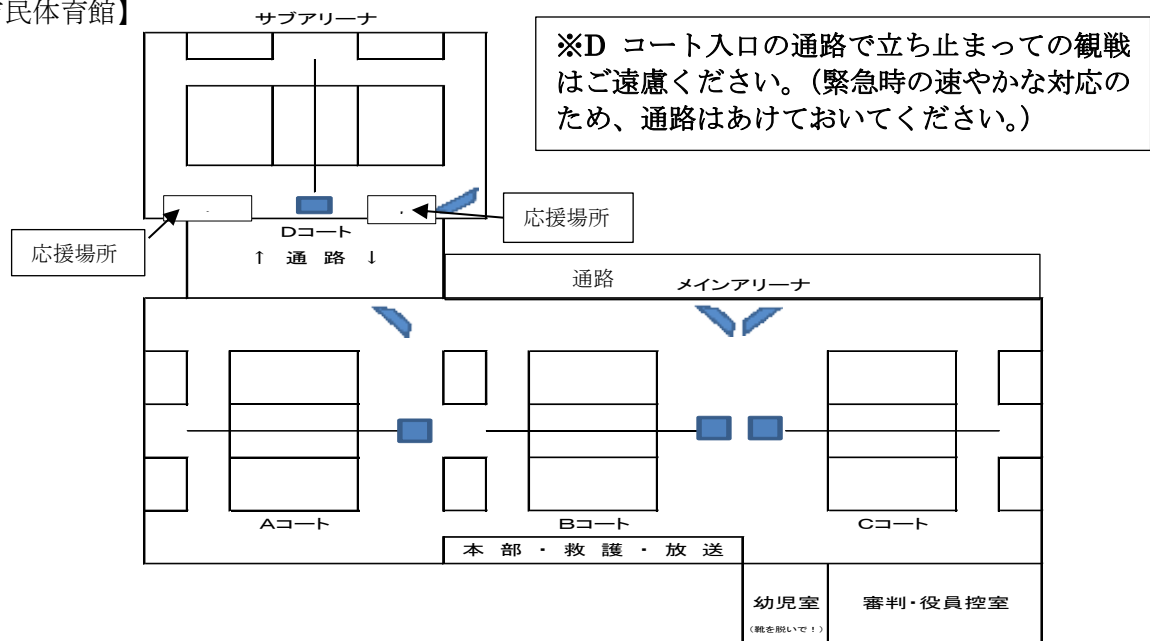
A	2	25 日	10:00	-	-
	1	"	11:00	-	-
	4	"	12:00	-	-
	5	"	13:00	-	-
	6	"	14:00	-	-
B	7	"	15:00	-	-
	8	25 日	10:00	-	-
	9	"	11:00	-	-
	10	"	12:00	-	-
	11	"	13:00	-	-

A	12	"	14:00	-	-
	13	"	15:00	-	-
	14	26 日	9:30	-	-
	15	"	10:30	-	-
	16	"	11:45	-	-
B	17	"	13:00	-	-
	18	26 日	9:30	-	-
	19	"	10:30	-	-
	20	"	11:45	-	-
	21	"	13:00	-	-

- 7 前の試合が予定時刻より遅れた場合には、コートの準備が整ったら速やかに5分間の合同練習に入る。なお、試合が連続する場合については、最低5分の休息をとり、その後5分間の合同練習に入る。試合が連続し、なおかつフルセットになった場合には、最低10分の休息をとり、その後5分間の合同練習に入る。休息の間は、ネットとボールを使わずコートを使用してのフリー練習は可能とする。合同練習でのボール使用については、ヒット不可とする。(Dコートは可) 試合終了から次の試合の合同練習までに時間が空く場合のコート使用については、ネットとボールを使用しない練習を可とする。
- 8 試合コート及びアリーナでのボール使用は、合同練習、公式練習、セット間(フリーゾーンのみ)以外は認めない。また、ロビーなどでのボール使用は禁止するものとし、他は会場使用規定に従う。
- 9 監督は当該校の管理職・教員・部活動指導員、適切であるとして校長が認めた外部指導者(コーチ)であり、引率者としての責任を負う。やむを得ない場合は、校長・教員(部活動指導員は含まない)による代表引率・監督を認める。また、地域スポーツ団体等のチームは、有効に登録された指導者が、引率者としての責任を負う。
- 10 監督・コーチ・マネージャーは、規定のマークを左胸部につけること。規定の章がない場合は、ベンチに入れない。外部指導者は外部指導者(コーチ)証をつけること。管理職は、学校で使用している名札を使用すること。
- 11 監督・コーチは統一された服装でベンチに入ることが望ましい。(短パン・ランニングは不可)
また、指示・助言・指導のマナーについては十分留意すること。
- 12 エントリーの変更・訂正は、代表者会議時に所定の用紙を提出し、これ以外の変更・訂正は認めない。
- 13 競技に関して、以下の点に注意すること。
- ①セット間のチェンジコートを行う。
 - ②別々で公式練習を行う場合、従来通り、コート使用が認められていないチームは、相手コートのサービスゾーンで練習を行うことは可とする。
 - ③試合開始、終了のあいさつは、ネット下での選手同士の握手を行う。試合後に相手ベンチへ伺い、あいさつすることは可とする。
 - ④コートに入る選手は各自ワイピングタオルを必ず身につけてコートに入ること。
 - ⑤ベンチ内の監督または監督の代行ができる者がタイムを要求する際は、座った状態でハンドシグナルのみで行うことも可能とする。ただし、スムーズな運営を図るため、副審に伝わりやすいように要求すること。
- 14 その他
- (1) 土足と上履きの区別をつけ、アリーナは必ず上履きに履き替えること。
 - (2) 緊急車両や体育館管理者から利用者への要請や要望があった場合、全試合の運営を一時中断することがある。
 - (3) 選手およびチームスタッフ、保護者の体育館入場時刻は、自由とする。コートオフィシャルを担当するチームは、担当する試合の設定時刻20分前には集合し、審判団と打合せができるように準備する。
 - (4) 各チーム、ラインズマンフラッグ1組を補助役員用として準備しておくこと。
 - (5) 大会会場は①駐車場に制限がある。②体育館内に立ち入り禁止区域や使用できる場所の制限がある。以上2点を十分考慮の上、施設側の使用上注意をよく理解し、遵守すること。
 - (6) 大会最終日の26日(土)は全チーム8:30に入場可能とし、8:40~9:00は第2試合のチームのみ、9:00~9:19は第1試合のチームのみ、コートを使用しての練習時間を割り当てる。
 - (7) 更衣に関しては、体育館1階更衣室を使用する。長時間の室内滞在は避けること。
 - (8) 応援については観客席で行い、鳴り物(太鼓やメガホンなど)を使用することができる。ただし、観客席の手すりを叩く、審判のホイッスルの妨げになるようなことがあれば使用中止の制限をする。また、Dコートに関しては、拍手と声援のみの応援とし、道具を使用しての応援は認めない。
 - (9) 25日(金)、26日(土)両日とも全館空調を作動し、熱中症防止対策をする。そのため、各チームは空調費負担をお願いします。ご理解とご協力をお願いします。
負担金は、1試合@3,000円×試合数(例：2試合したチームは、6,000円、25日1試合と26日2試合したチームは9,000円)

《競技会場》

【丸亀市民体育館】



○入退場口は、体育館2階玄関です。(1階の事務室前入口は選手・保護者の使用を禁止します。)

《審判上の確認事項》

- 1 本大会は、2025年度（公財）日本バレーボール協会6人制競技規則で行う。
- 2 プロトコールについて
試合設定時刻の11分前にプロトコールに入る。但し、前の試合が延長し設定時刻までに終わらない場合は、前の試合の終了後、5分間の合同練習を行いプロトコールに入る。
- 3 公式練習は合同で行う場合は6分とし、単独で行う場合は3分ずつとする。その際、コートを使用する権利のないチームが練習を行うことができるのは、コートで練習しているチームの後方のみである。
- 4 公式練習はエントリーされたメンバー以外の参加も認める。ただし、隣のコートへのボール侵入を防ぐことを目的としているため、エントリー選手やマネージャーと同様の働きはできない。また、服装もある程度統一しておくこと。（ユニホームに似た服装は不可）
- 5 各コートには、ウォーム・アップ・エリアを設ける。ただし、エリア内でのボールの使用は禁止する。
- 6 セット間はフリーゾーンでのボールの使用は認めるが、隣のコートの妨げにならないように注意し、パス程度とする。
- 7 スポーツマンとしてふさわしくない行為はしないこと。（相手チームに向かってのガッツポーズ、失敗をしたときに床を叩く、ボールを相手に返す際に必要以上の強さで返す等）
- 8 スピーディなゲーム運営のため、以下の点に気を付けること。
 - ① ボールは速やかに拾いに行くこと。
 - ② 次のサーバーは、相手からの返球を待たずにサービスゾーンに移動し、ボールを待つこと。
 - ③ ボールデッドから次のサービス許可まで、6～8秒で行えるようにすること。
- 9 タイムアウトは、ハンドシグナルのみでの要求を可能とする。ただし、審判が気付かない場合は、立ち上がった
り、コールをしたりしての要求（従来通りの要求）に協力すること。
- 10 試合中のワイピングについては、原則としてコート中の選手が行う。モップは、給水のためのタイムアウト中、タイムアウト中とセット間、及び審判が危険と判断した場合のみ使用する。
- 11 選手交代は、中体連の「クイック・サブスティチューション・システム」で行う。
- 12 リベロリプレイスメントについて
 - ・サイドライン上で交代することとするが、従来のようにつま先をそろえて立ち止まる必要はない。
 - ・スターティングラインナップの確認時は、リベロが2人並ぶことがないようにする。0-0で交代するリベロプレーヤーだけが、確認時にリベロリプレイスメントゾーンに立つことができる。